

〔執筆者紹介〕（掲載順）

早川 和宏（はやかわかずひろ） 大宮法科大学院大学准教授
安藤 文雄（あんどうふみお） 公文書館専門研究員
田村 昭夫（たむら あきお） 倉吉市立上灘小学校教諭
山内 美緒（やまうち みお） 公文書館専門員

〔編集後記〕

第六号をお届けします。今号には、前号と同じく当館が日々取り組んでいる調査・研究の成果とともに、外部研究者の玉稿を掲載することができました。

アーカイブズの業界にとって、平成二二年度は「公文書の管理に関する法律」（公文書管理法）が公布された年として、記憶に刻み込まれていくことと思います。当館でも、「アーカイブズの世界―残すということ―」と題する企画展を開催したほか、早川和宏氏に時宜を得た講演をお願いすることができました。公文書の管理は「主権者である住民の目線で考える必要がある」という指摘に、その責務の重要性を改めて感じているところです。

田村昭夫氏には、学校現場における意欲的な実践例を「事例報告」としてご投稿いただきました。内容的にも、

当館が平成八年度より取り組んできた北海道移住に関わる事象の教材化でした。

当館が蓄積する情報や資料を学校教育の場にご利用していただいたという意味でも、意義あるものになりました。

あらためて、各位にお礼申し上げますと共に、読者諸賢のご高覧のほど、お願い申し上げます。

（二〇二二 伊藤ヤ）

鳥取県立公文書館研究紀要 第六号

平成二二（二〇一〇）年三月二十六日 発行

編集・発行 鳥取県立公文書館

〒六八〇―〇〇一七

鳥取市尚徳町一〇一

TEL 〇八五七―二六―八一六〇

印刷 有限会社米子プリント社